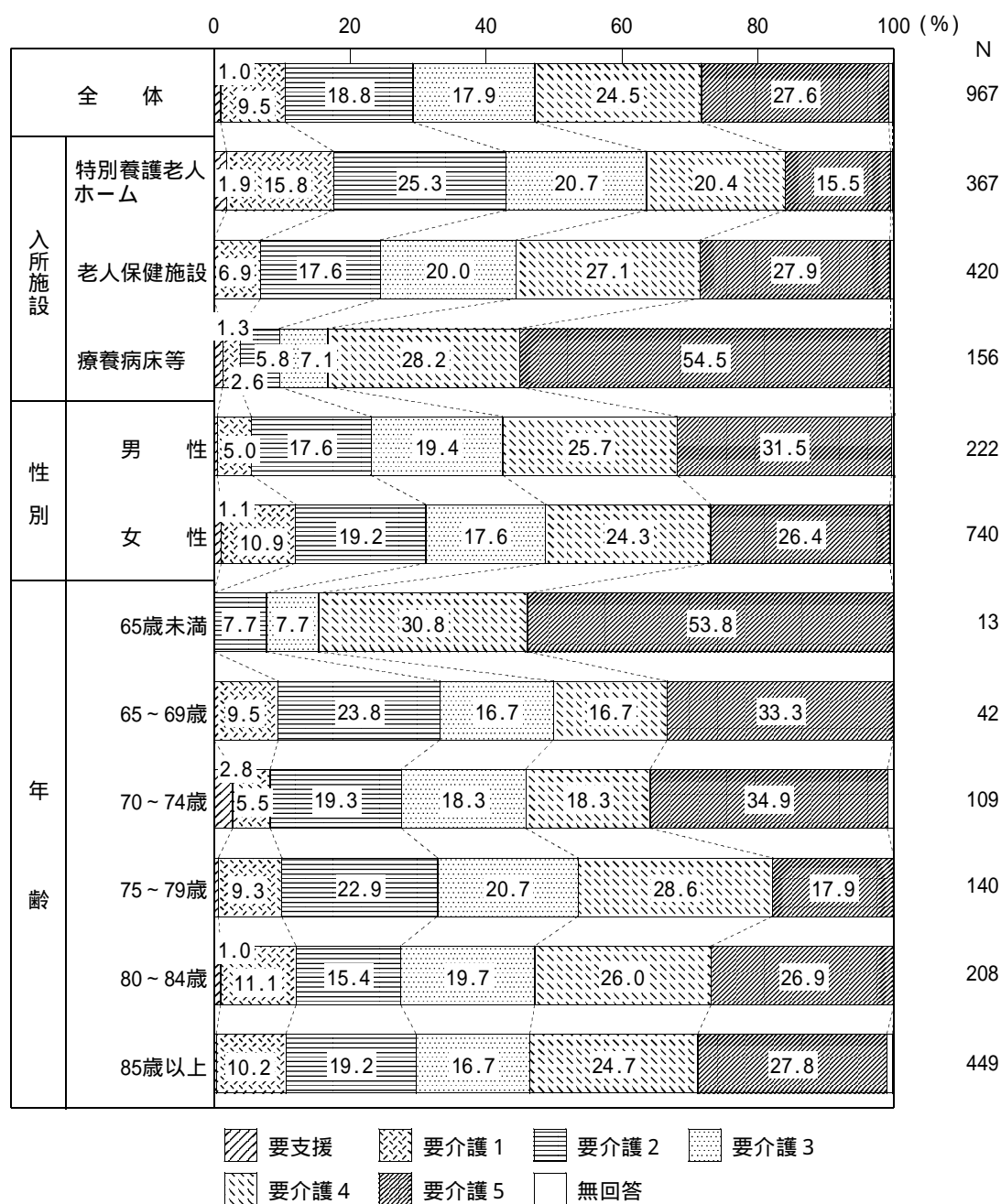


## 2 要介護度と要介護認定

### (1) 要介護度

入所・入院者の要介護度は、「要介護5」(27.6%)が最も高く、次いで「要介護4」(24.5%)となっています。居宅の要介護認定者は「要介護1」が最も高くなっているため、入所・入院者の要介護度は全般的に重いと言えます。入所施設別にみると、療養病床等は「要介護5」が54.5%を占めています。なお、療養病床等に要支援が2人いますが、要支援は介護保険の療養病床等へは入院できませんので、誤解されて記入されたものと推察されます。

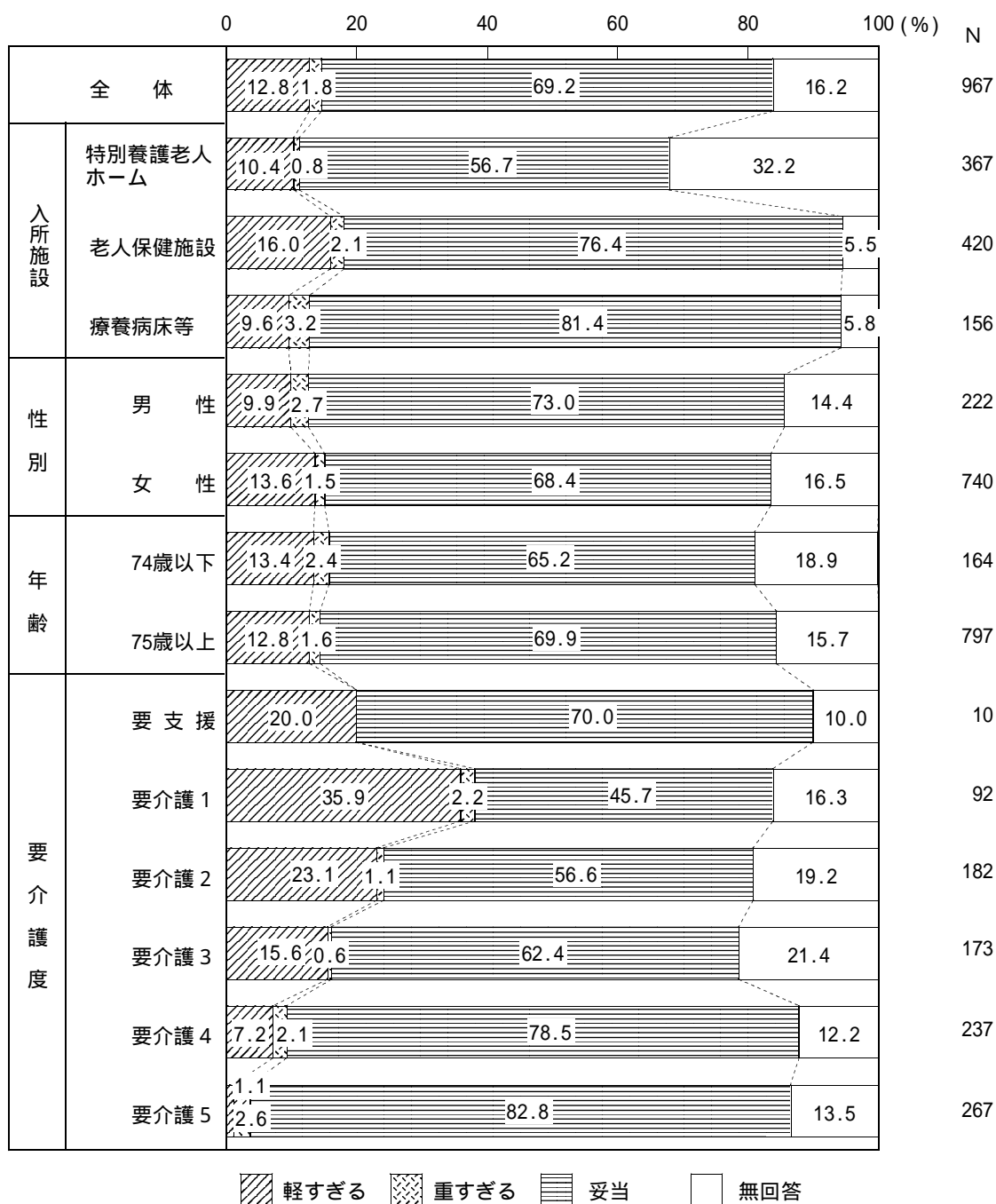
図4-7 要介護度



(2) 要介護認定に対する不満

要介護認定についての不満として、「軽すぎる」が12.8%、「重すぎる」が1.8%しかないことから考えると、ほぼ適切な要介護認定が行われていると考えられます。要介護度別にみると、「軽すぎる」は要介護1が高く、「妥当」は重度ほど高くなる傾向がみられます。欄外に「わからない」(38件)、「要介護2から要介護1になった理由を知らせてほしい。我々としては要介護2程度だと思っていた。変化が感じられない」などと記入されていました。

図4-8 要介護認定に対する不満

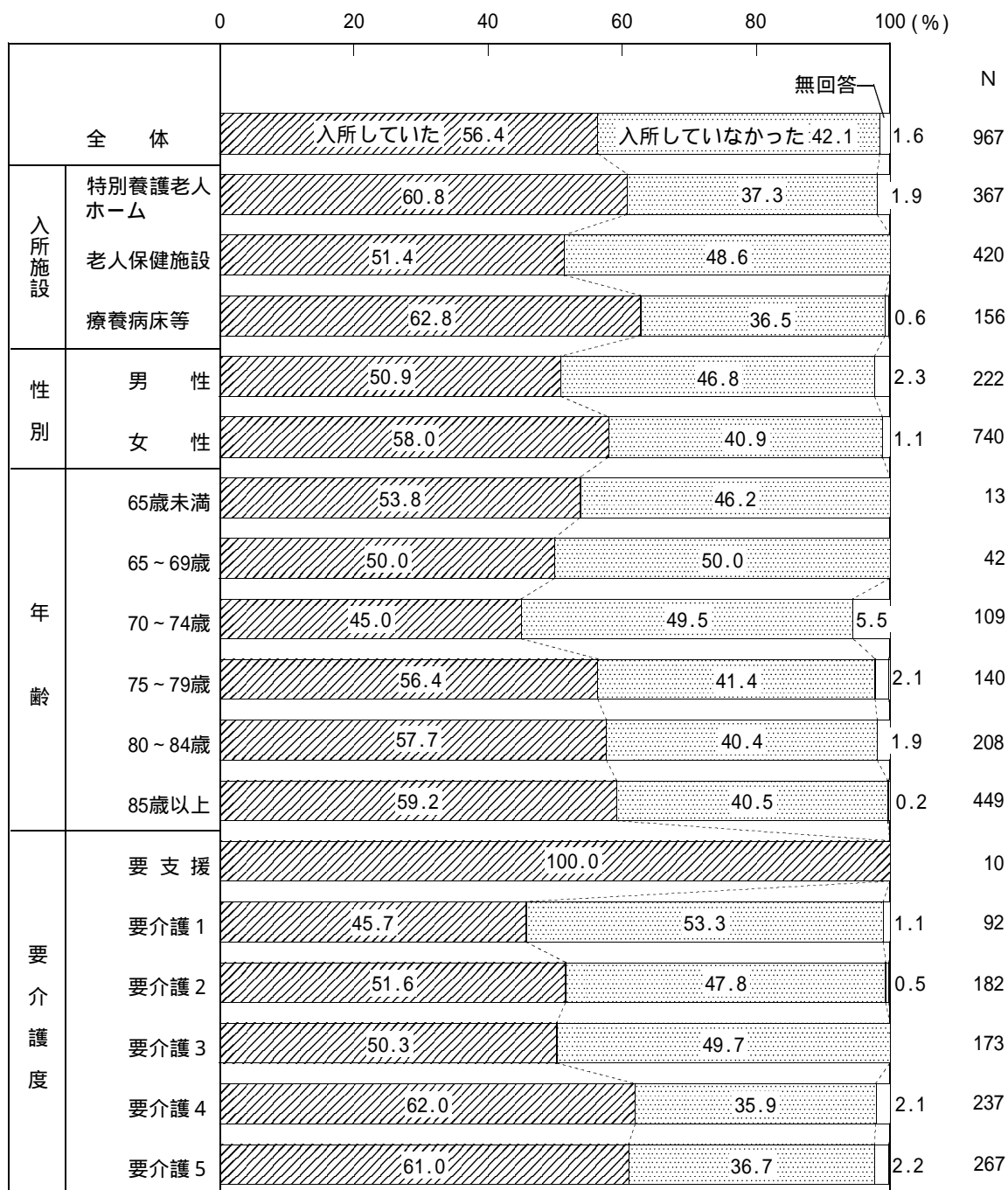


### 3 サービス

#### (1) 介護保険施行前からの入所者

介護保険が始まる前にも現在の施設に「入所していた」のは56.4%（545人）でした。要支援の10人はすべて「入所していた」ですが、これは介護保険法が施行されてからは、要支援は介護保険施設への入所ができなくなったからです。

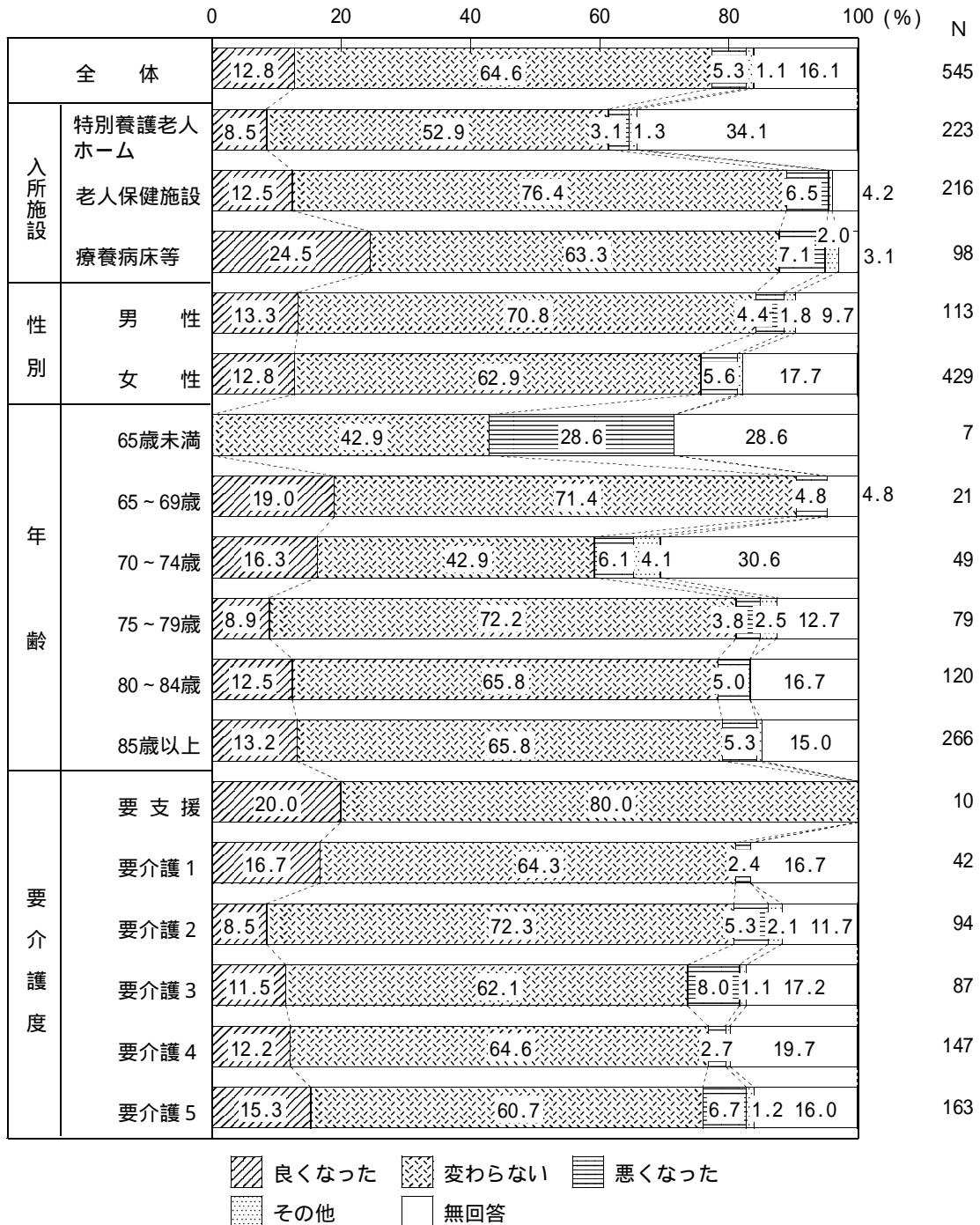
図4 - 9 介護保険が始まる前にも現在の施設に入所していたか



(2) 介護保険導入後のサービスの質的变化

前問で介護保険が始まる前にも現在の施設に入所していた545人に「介護保険がスタートしてからのサービスは以前と比較してどうですか。何が良くなったか、悪くなったか等も記入してください」という設問に対しては、「良くなった」が12.8%（70人）、「悪くなった」が5.3%（29人）います。入所施設別にみると、「良くなった」「悪くなった」とも療養病床等が高くなっています。

図4-10 介護保険導入後のサービスの質的变化



「良くなった」「悪くなった」の理由および「その他」として以下の記入がありました。

**「良くなった」**

介護が細かいところまで行き届くようになった。( 6 件 )

紙おむつの負担がなくなった。( 4 件 )

前は 3 か月たつと施設から一度追い出されたが、いまはずっと入所できる。( 4 件 )

入浴の回数が増えた。( 3 件 )

費用が安くなった。( 3 件 )

退所のことを言われたい。

要介護度に適したサービスがしてもらえる。

部屋が広くなった。

食事がよい。

全身清拭が 3 日に一度きちんとされる。

おしめやその他のものを全部介護保険でしてもらえるので助かります。

多少よくなった。

施設への支払いが安くなった。食事用の前掛けなどは買ってもらえるようになった。

慣れたということもあって、近頃表情がおだやかになったところをみると声かけ等の回数も増えたと思われる。ショートステイの頃は「ほったらかし」という感じだった。

本人の気持ちになり、時々後に布団等を促してくれる。

部屋の広くなり、お風呂もあり、食事も工夫されています。

きれいになった。

**「悪くなった」**

費用が高くなった。( 7 件 )

不親切になった。介護する人数が少ないため手が届かないことがある。( 6 件 )

医師の回診、看護の処置、ヘルパーのサポートなどが低下

ヘルパーが減り、してほしいことをなかなか頼めない。頼んでも遅くなる。

療養病床等とのことなので、日常介護は流れ作業的に行っていただけますが、身体的な

変化にはあまり気を配ってもらってません。

介護保険がスタートして認定されたからといって、優先されることもなく変わらない。

食事以外に水分を与えてくれない。

手抜きが多くなった。

保険料が高くなった。

職員の態度が悪くなった。

以前はゲームをしたり、歌を歌ったり、ちぎり絵をしたり色々工夫されていたが、制度が始まってからは生活の介助がほとんど、老人がいすにぼんやりと座っている時間が長くなった。

## 「その他」

わからない。(10件)

施設に入所してから1週間に1度くらいの訪問のため明確に答えられないが、上下肢の麻痺も言語障害、入浴排便の介助等々少しも変化はないように思う。

月日が短いので比較できない。

介護保険が始まる前は痴呆がなく、介護不要でした。

介護されているのに、介護保険を支払うことが納得できない。

一長一短。例えば、入浴回数は増えたが、おむつ交換回数は減少。入院者の生活面への工夫配慮が豊かになったが、個人差というか、重度の要介護者に対する改善がなかなかできない(余裕がない)。

本人分りませんと答えるのみ

以前は有料で洗濯をしてもらっていたが、最近家族がすることになった。紛失をなくすことと面会を増やすことが理由なので、サービスの変化ではないが、人手が減ったのではないかと思う。

1日みているわけではないので、良いか悪いかは判断できない。

変わらないが手続きが難しくなった。

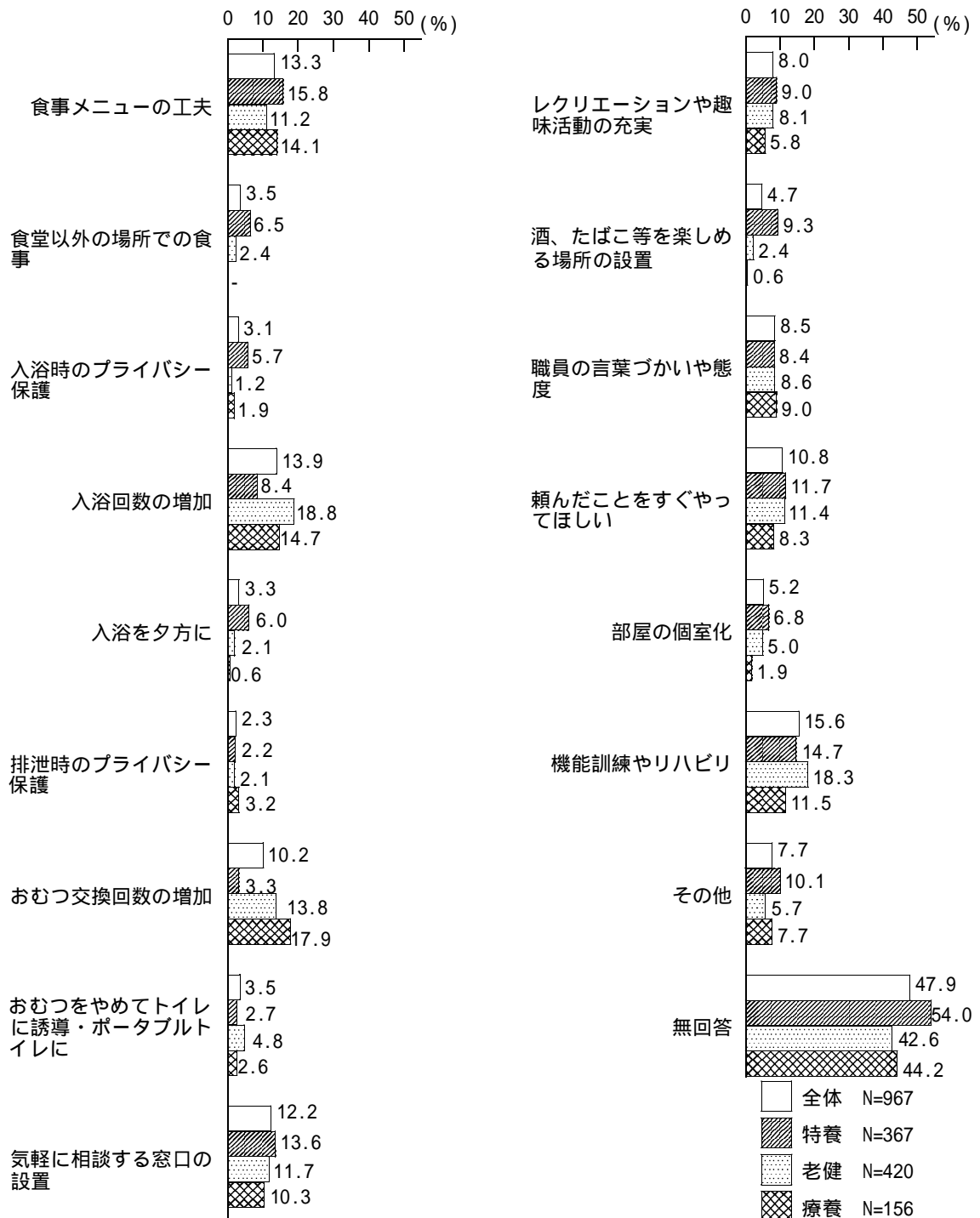
リハビリがないので歩行練習できない。

売店がない。

### (3) 施設に改善してほしいこと

「現在の施設で改善してほしいことがありますか」という設問に対しては、「機能訓練やリハビリ」(15.6%)、「入浴回数の増加」(13.9%)、「食事メニューの工夫」(13.3%)、「気軽に相談する窓口の設置」(12.2%)、「頼んだことをすぐやってほしい」(10.8%)、「おむつ交換回数の増加」(10.2%)の6項目が10%を超えています。調査票の記入者が本人であると答えているのは、わずか1.2%(12人)であることが、無回答47.9%という結果になったと考えられます。

図4-11 施設に改善してほしいこと(複数回答)



各項目についての添え書きや「その他」として多くの意見・要望が記入されていました。

以下は設問に応じて区分したものです。

## 1. 食事のメニューをもっと工夫してほしい

くちゃくちゃしたものはいや。

毎日ご飯に魚があるのでいや。

どろどろしたものはやめてほしい。

あっさりしすぎている。

歯がないから、ゴボウ・レンコン等堅くて食べられない。

濃い味のものがほしい。

朝から甘いパンの時間があるのでやめてほしい。あっさりしたものがよい。

柔らかくしてもらえればいい。

野菜を多くしてほしい。

直接栄養士に言う。

食事が大変薄味ですので、もう少し味をつけて下さい。

寝たきりの人に対して食事の量が多すぎる気がします。捨てるのがもったいなく思います。

漬け物を細く切らずに食べたい。

改善してほしいことはほとんどありませんが、時には本人の食べたいものを出してほしい。

月曜日の朝の決まったあんパンがいやだ。

## 2. 食事を食堂以外の場所でも食べられるようにしてほしい

外食したい。(2件)

今腰が痛く、部屋に持ってきてもらっている。

広いところでしたい。

たまには変わったところで食べたい。

場合によりけり。

食事の時間をゆっくりしてほしい。

食事する時、一人で食べられないので、もう少し食べやすいように、いすを前にしたりした配慮がほしい。

もっと食堂で食事する回数を増やしてほしい(現在は週1~2回)



食事前の待ち時間が長すぎる。

部屋でコーヒーとか飲めると良い。

菓子が食べたい。食堂で食べているが落ち着かない。静かに食べたい。

### 3. 入浴時のプライバシーを守ってほしい

お風呂の温度をもっと上げてほしい。(3件)

それは無理なので気にしない。(2件)

入浴の体洗いを丁寧にやってほしい。(2件)

入浴をゆっくりしたい。

入浴はシャワーのようですが、たまには湯船に入れてもらえたら。

一般浴(いす浴)がしたい。現在は寝て入れてもらっている。

### 4. 入浴の回数を増やしてほしい

入浴の時間を長くしてほしい。(5件)

夏場のみ回数を増やしてほしい。(2件)

もう1回増やしてほしい。

洗髪時、シャンプーの量がすくないためきれいにならない。

### 5. 入浴を夕方にしてほしい

入浴を午後2時から5時の間に自由に入れるようにしてほしい。

寝る前に入浴したい。

入浴の時間がまちまちであるので決めてほしい。

午前中に入浴はやめてほしい。

### 6. 排泄時のプライバシーを守ってほしい

女性用トイレを増やしてほしい。

トイレの数を増やしてほしい。

### 7. おむつ交換の回数を増やしてほしい

結構交換してもらっている。

おむつかぶれでしかしか痛みを感じる。特に夜から朝にかけて交換する回数を増やし

てほしい。

おむつかぶれがあるので注意してほしい。

**8 . おむつをやめてトイレに誘導したり、ポータブルトイレにしてほしい**

おむつとポータブルトイレにしてほしい。

一人でトイレへ行きますが、始末がほとんどできないので後を見てほしい。

**9 . 気軽に相談する窓口がほしい**

話し相手をしてほしい。(2件)

自分は動けないから職員の方に何回も来てほしい。

目が見えず自分から行けないので、指導員さんが月に1回くらい来てほしい。

**10 . レクリエーションや趣味活動を充実してほしい**

刺繍とか

何もできないから良い。

障害者(寝たきり)に必要ないとわかっているが、レクリエーションや趣味活動を充実してほしい。

散歩の回数を増やしてほしい。

買い物に外出したい。

演劇がたくさんみたい。

1か月に1回、買い物の日などをつくってほしい。楽しみが少ない。

**11 . 酒、コーヒー、たばこなどを楽しめる場所を作ってほしい**

売店がほしい。(3件)

コーヒー・たばこを楽しめる場所がほしいが、酒は暴力が増えるのでだめ。

夏はビールを飲みたいと思う。

コーヒーを飲める機会を毎日もっと増やしてほしい。

**12 . 職員の言葉遣いや態度を良くしてほしい**

職員によって言葉遣いや態度が悪かったりする。(4件)

たまにきつくなるときがある。

良い人と悪い人がいる。

たまにはあるが、気にしないようにしている。

声大きい。

廊下をバタバタ歩くので静かにしてほしい。

よく怒る職員がいる。

人によって言葉遣いが違うから平等にしてほしい。

職員の方の教育が同じでない。

耳が聞こえないので、もう少し優しく。

「さっき言ったでしょう、何回言ってもわからないんだから」と怒るナースがいる。

母は「あの人、怖いよ。みんな怖がっている。かわいそうだわ」と言った。私が面会していた時も聞こえてきた。・・・入所させて暮らしているのに、その辺を理解、教育して下さい。

プライバシーの保護。施設の男の人に胸をもまれたと母に告白された。うそだと思いたかった。

職員からの対話がほしい。

ヘルパーさんの介護に個人差があるので、介護方法のマニュアルを訓練されることを希望します。

入所者の体をよく見て介護してほしい。

ヘルパーさんは体力的にきつそうなので考慮してあげてほしい。

言葉遣いなどよくしてほしいと思うが、贅沢は言えない。

「食べなくても死なへんで」と言われショックだった。

何かをやりたいなと思うと「だめよ」と止められてしまう。

悪いことを利用者のせいにする。

他人に対して怒鳴りつけることがある。

リウマチで痛みがある。介助時気を付けてほしい。

職員の挨拶がない。

痴呆者に対しての接し方を工夫してほしい。

### 13. 頼んだことをすぐにしてほしい

人によって違う。

便が出そうなとき、自分でわかるがすぐにやってもらえず、車いすで排便をしてしま

うことがある。それが苦痛である。

忘れて頼んだことをやってもらえないときがある。

だいぶ待っていることがあるが、やれないので待ってないと仕方ない。

共同生活なので無理だと思う。

返事はするがすぐに来てくれない。

忙しいとすぐやってもらえない。

無理を言わないようにしている。

自分でできない人にお茶やおやつを取ってやってほしい。

頼みやすくしてほしい。

#### 14. 部屋を個室にしてほしい

一人になったら淋しい。(3件)

全盲に近い状態ですから個室を希望したい。

大部屋に入居させてほしい。

気の合う人と同室にしてほしい。

同じ立場、環境の人と同室にしてほしい。

2～4人部屋にしてほしい。

夫婦で1部屋利用の希望。

#### 15. 機能訓練あるいはリハビリをやってほしい

あればいいことはない。

無理です。まだ自分の体がそういう状態ではないから。

手が動かないので動くようにリハビリをやってほしい。

歩けるようになりたい。

今のところは自分でできることをやっているのよ。

なるべく寝たきりにしないで欲しい。

リハビリの内容が画一的で、障害の程度に応じた療法・時間などに対する工夫、研究が貧弱。

マッサージを多くしてほしい。一度、骨を折られたので、やさしいマッサージで頼みたい。やらないと、体が硬くなってしまうので。

夕食の時間を遅くしてほしい。食堂がない。リハビリをしっかりやってほしい。

一日中、車いすに乗りっぱなしで、1回でも体を伸ばすなどさせてほしい。

マニュアルに頼りすぎ。入浴の回数が多く、当方には負担がすぎる。本人も訴えているが、なかなか改善は難しい。リハビリといっても86歳の父には、枠外の理解がほしい。

ひいきがある。リハビリは理学療法士がいないので怖い。

## 16. その他

今のところよくやってくれますのでありません。(6件)

今のままでいい。(2件)

現在の施設は職員が一団となって取り組んでおられる。ありがたいことです。

入所者で毎日今日は何月何日何曜日と聞いてくる人がいるので、何とかしてほしい。

ナースコールを付けてほしい。

目が見えにくくなったので眼科に通院したい。

他の入所者によって怖い思いをするときがあるので、その時に気を付けてもらいたい。

自由に何でもやりたい。

夜の介護の人数を増やしてほしい。

照明が暗い(冬の5時以降はもっとあかるい雰囲気!)。

職員の数が減ったことと、職員の出入りが激しい。

食事以外は寝かせきり。口腔清拭等行ってくれない。怪我をすることが多い。

食後の口腔清潔、朝の洗顔(タオルで拭く)等行ってほしい。

退屈で困る。

何かを言われるが、言語不明瞭で理解できないことが多かった。

いっぱいあっても言えない。

医療の質が悪い。

ほしいものがあっても買えない。

衣類を買ってほしい。

目が見にくい。足も悪いので、迷惑かけないように気を使っている。

トイレットペーパーが切れることがあり、すぐ補充してもらえない。自分のティッシュをもって行くが、流せないでゴミ箱に捨てている。

浴室を広くしてほしい。

おやつを工夫してほしい。

入浴前の待ち時間が長すぎる。

トイレの汚れがある。

着脱をしやすい部屋着を用意してほしい。

夕食の時間をもう少し遅くし、夜のひと時を過ごすことはできないでしょうか。あまりにも寝る時間が早いと思います。

入所施設によって負担額に大きな差があることが判明した。公平な公共施設を設置してほしい。

床ずれができるので、その改善を多くしてほしい。

暑くなったり、寒くなったりするので、まわりや病室等のチェックもしていただきたい。

車いすだけでもよいから起こしておいてほしい。

ボケているとあって、耳が遠いことを幸いに本人の行動を制限することは止めていただきたい。

夜間の職員の数を増やしてほしい。

施設の方針にお任せしているので、支払いなど明確に分らない部分もある。

おやつをもう少し増やしてほしい。

嫌いな入所者を近づけないようにしてほしい。

本人特に意見なく分りませんが、面会に行ったときの様子では改善の要望はありません。

家族が面会に来たときの場所がない。

入院者の大部分が終の棲家になる場所。単なる病室ではなく、楽しく慰められる雰囲気してほしい。人間の尊厳が認められ(いくら物言わぬ存在でも)いたわりとはげましの支えを感じられるような言葉がけがほしい。管理が優先しないように。

入れ歯をなくさせないように注意してほしい。

洗濯が多くて困っています。

職員の顔ぶれがしっかり決まっていないようで、どの人が担当なのかははっきりしない。

入所した時、担当ですかと念を押した人は、その後顔を見ない。

おやつ時間が週2回ですが、毎日にしてほしい。希望者だけでも。費用は別料金にしてくださいでもいい。

ベッドの手すり枠がガタガタ、上下するリモコンが故障している。改善を望む。